

## 平成29年度 第2回千葉市立博物館協議会議事録

1 日 時：平成30年3月6日（火） 午前10時00分～11時15分

2 場 所：千葉市立郷土博物館 1階講座室

3 出席者：（委員）

委員長 萩原 司  
副委員長 小島 道裕  
委員 広田 直行  
委員 鈴木 一彦

（事務局）

丸島館長、小川副館長、白根主査、学芸担当

4 議 題

（1）千葉市立郷土博物館のあり方（案）

（2）その他

5 議事概要及び議事結果

3 議 題

（1）千葉市立郷土博物館のあり方（案） 【資料1】

事務局から委員に対して、資料1「千葉市立郷土博物館のあり方（案）」の内容を説明した。当該資料については、委員から出された意見等に基づき、事務局が内容を修正した後、委員に確認を依頼することとなった。

（2）その他

次回の開催日程について、平成30年6月頃に協議会を開催することとした。

6 会議経過

白根主査の司会進行により、丸島館長からの挨拶に続き、会議資料の確認及び運営規則第3条第3項の規定により、この会議が成立していること及び千葉市情報公開条例25条に基づき会議を公開していることを告げ、以後、萩原委員長を議長として、会議が進行した。

議事（1）千葉市立郷土博物館のあり方について

< 説 明 >

小川副館長が資料1「千葉市立郷土博物館のあり方（案）」の内容を説明した。

< 質疑応答等 >

萩原委員長 事務局の説明について意見、質問等があればお願いしたい。

広田委員 一点質問したい事がある。

案の9ページの「立地条件及び施設の構造」に「徒歩で来館する際に博物館へのサインが

少ない」とある。私は本日、本千葉駅から降りて周辺を回りながら館に来たが、サインが見つめることができなかった。意識して探しながら歩いてみたが見つからなかった。サインはどこにあるのか？

小川副館長 道路標識として県立中央図書館前の信号のところにサインが1か所ある。

広田委員 今日、県庁の方から大きな通りを通過してこちらに来た。初めてくる人は大きな通りを通過して来ると思う。県庁前から県中央図書館、そして県文化会館の前の広場を通過して郷土博物館に至るルートが一般的と思う。そのあたりの整備が極端に遅れているように思う。是非必要なことと思う。

車の場合、この建物まで来れるのか？

小川 (館の) 駐車場までは来れる。県の文化会館の駐車場と混同されるときもある。

委員長 いつも空いているように思う。と言うことは周知が足りないのでは。

広田委員 このルートはアプローチとしては良いルートと思う。

小川 車道を通るより安全でもある。

委員長 中央図書館の横からの階段、確か護国神社の参道であったと思う。ここに昔、護国神社があった。空襲で何故かここだけやられたが。そういった意味も含めてPRが足りないのでは？

広田委員 下にある中央図書館も文化会館も県の施設。そこに市立の博物館があるが、県と市のネットワークという点で、それを一体的に整備できれば良い。

小川 もともと郷土館が開設したときは、県と市の亥鼻公園文化の森構想でできた。

広田 先ほど館長さんのご挨拶で、文科省の地域課題解決に向けた公民館・図書館・博物館の連携について話があったが、千葉市の公共施設再編計画は非常に遅れていると思う。今、全国調査を行っているが、千葉市が先進的な市の中に上がっていなかったと思う。全国的には相当遅れている方と思う。

青葉の森に県中央博があって、ここに市立の郷土博がある。図書館は下に県立があり、市は生涯学習センターのところにあり、そして各地区図書館がある。公民館は複雑で、旧自治省管轄のコミュニティセンター、これは区レベルで配置されており、文科省管轄の公民館は近隣住区レベルで配置されている。公民館とコミュニティセンターについては、例えば柏市は近隣センターとして再編している。平成13年から文科省が公民館の名前を外してもよいとした以降、教育施設と集会施設を整備しなおしているところが多いが千葉市はそのままの現状。先ほど館長さんからお話のあった、文科省の地域課題解決に向けた公民館・図書館・博物館の連携について話があったが、どのレベルでやっていくのか。公共施

設総合計画の中で再編をアピールしていくべきではと感じた。

鈴木 とにかく来てもらうことが大切。専門の人をそろえて教育普及活動の充実が大切。そして一般の方々に来ていただくことを考えるとアメニティの部分が重要。具体的にはトイレ。またお茶を飲めるところやミュージアムショップ。民間事業への委託も含め、うまく整備を進めていくべきと考える。

これは質問だが、教育関係の学芸員は今はいない？

小川 はい。

鈴木 学芸員・教育普及担当者の充実を図っていくべきだと思う。学校の先生を入れていくなども良いのでは。学校との連携や多くのプログラムを実施するには専門の方が必要。

小島委員 仙台市立博物館、設備や陣容が整っている。伊達氏の専門家など性格は郷土博物館と似ているが、3. 1 1の時に文化財レスキューの拠点として大活躍した。前線基地になっていた。人の拠点となり、資材のストックの場ともなった。そういう役割、博物館に求められると思う。あり方の中で日常の機能について出ているが非常時や防災上の機能、本市はそういった面でとても脆弱と思う。それも視野に入れた施設計画を作っていくべきでは。

25・26ページ当たりで非常時の拠点としての計画を入れたほうが良い。

また、ローマ数字の2、役割・機能の面で、千葉市域と千葉氏の2つをやっていくことについて、各項目で謳っていないといけないのでは。どの項目にも両方を入れていかないと。収集保存では千葉氏が抜けている。調査研究では千葉市域が入っていない。

ローマ数字4の基本方針においても千葉氏だけの歴史資料だけと書かれており、千葉氏以外の地域の史料はいいのかといったことになるので、やはり地域の史料を日常的に研究保存していくし、いざという時は保存の拠点になっていく。そういう趣旨がどこを読んでも得られるようにしていくべきでは。

展示面では、23ページのところだが、近世がいま手薄なのでそのあたりを補うとのことでは良いのだが、各時代の展示内容案のところ、原始・古代から通史でやるのは良いことだが、加曾利貝塚博物館が今非常に充実を図っている、ある意味の棲み分けがあってもよいのでは。ここで旧石器・縄文などを全部やろうとすると無理があるので、メリハリを効かせて、考古は加曾利貝塚を充実させて、こちらはその後の歴史時代で頑張るんだといくといったメリハリがあったらよいのでは。そうすると中世・近世がもう少し充実してくるのではないか。

気になったのは、中世のところは関東豪族と鎌倉幕府、室町幕府と千葉氏になっていて、武家の話ばかり。政治史だけになるので、地域の博物館としては望ましくない、一般の人の生活・暮らしも取り上げていくべきでは。特に中世では宗教関係の遺物や遺跡が多い、一般の暮らしと祈りとしてまとめていくべきでは。武士や政治だけでなく、生活史的な展示にしていくべき。一般の方、特にお子さんは難しい話でなく、そういったことに関心をもたれるので。

近世も千葉町が一番重要なのではないか。生実藩や御成街道、御茶屋御殿も大事だが、この街がどうやって出来てきたのかを考えるには、近世を考えないと全然わからない。千葉

氏や千葉城ではだめ。お寺がいくつか繋がってくるくらいで、今に繋がってこない。近世の段階でどうであったかである。

港も中心になってくる。千葉の港は佐倉藩の港、千葉市域中心でも、もう少し広域に視野を広げた方がよいと考える。千葉に港があって、街ができて、県庁所在地になっていく。そのところの連続性がわかる形にしないと、近世で取り上げているものはトピックス的過ぎて、本丸の中心となるところがかけていると感じた。

委員長 多岐にわたるご意見をいただきましたが、他にありますか。  
はい広田委員。

広田委員 今、副委員長がおっしゃっていたことに、歴史は素人だが私も感じた。この委員になってから、ずっと千葉氏ばかり。副委員長が今おっしゃったように、2本立てが必要と思う。千葉氏以外の千葉市の歴史がよくわからない。そのあたりをもっと啓発していくようになった方が良いのでは。そうした郷土博物館が望ましいのではと感じる。  
それから専門の部分として建物の部分についてだが、下の件の中央図書館はいまどのように？

事務局 3階を開館中

広田委員 26ページに再整備計画のパターンが3つ挙げられているが、私はパターン1が良いと思う。  
可能であれば、県の中央図書館が移転するなら、そのあとに郷土博物館が入るのが良いと考える。

事務局 まだ今後の方向は決まっていないようだ。

鈴木委員 近代の部分だが、県庁、軍都もよいが、病院、千葉大学病院取り上げたらよいのでは。

萩原 私的に外せないと思うのは、明治22年の大合併  
現在の千葉市のもととなる街ができています。5町村が1つになって千葉町になっている。千葉郡のこともほとんど知られていない。  
そうした部分を押さえておくべき。  
千葉氏はもちろん大事だが、現代に繋がる近代が大切。  
市立の郷土博物館なのだから。

小島 26ページ、3つのパターンあるが、今、見込みのないことを言っても生産性がないのでは。この施設は耐震工事もやっているし、親しまれてもいるし、当分残そうというのが基本的な方向性と思うが。  
それならその方向の中で、現在の施設をどう改修するとか、パターン1に絞って検討していくべきでは。広田委員からも現施設の可能性のお話しもでていたが。

小川           パターン2、パターン3も選択肢として考えることが必要としたが、当面は、現施設のありようについて考えていく。

委員長       他にありますか。  
                  なければ、次の議題2に入ります。

小川           次回の協議会の日程ですが、新年度6月頃に予定したいと考えている。  
                  その時に、本日の記録も確認したいと思う。

終了